

## 「不妊」は病気か？～生殖医療を問う



(読売新聞より転載)

妊娠を望んでいるけれども、2年以上子どもができない場合を「不妊症」と定義するようですが、なんだかなんでも「病名」をつけたがる今のご時代に違和感があります。

「子どもが学校で問題ばかり起こして協調性がない...」

「はい、それは発達障害です」

「人間関係で支障をきたして仕事が続かない...」

「はい、それはアスペルガー症候群です」

病名という型に、過剰にハマられている気がします。

病名をつけられて、安心する人も確かにいるでしょう。

「他人とのコミュニケーションが上手くいかないのは、自分が発達障害という病気だったからか！」

「なかなか妊娠できないのは、黄体機能不全という病気だったからか！」

そこから病院で、薬を主とした「治療」が始まるわけですが、不妊症の場合薬（主に合成ホルモン剤）があまり著効しないことから、体外受精、顕微授精そして今、「第三者卵子提供」まで西洋医学は進化しているようです。

妊娠できない女性が、第三者の若い女性の卵子を購入し、夫の精子と受精させそれを子宮に戻すという手段。

日本では「卵子売買」にならないように当事者の姉妹から提供を受けることを推奨しているようですが、新聞の記事ではアメリカ、それよりも近くてお得な東南アジアに出向き、卵子を買って妊娠出産した女性の話がありました。

この問題は深いので、ひとまずここまで。

太田東西で多いご相談の一つが子宝相談。

これまで数十人のお子さんが誕生しています。

なかなか結果がでないご夫婦を観察しますと、共通した問題が存在します。

「2人の息が合っていない」

「本音の会話が少ない」

そして...

「妻が夫にイライラ」しています（汗）

鈍感でマイペースな夫に、自分の気持ちを理解できない夫に、イライラ...（炎）

医学上、イライラ奥さんは「交感神経緊張」になるので妊娠しづらくなります。おまけに気が利いて、生真面目で、弱音を吐かない頑張り屋さんの奥さんならさらにワンランク上の「超・交感神経緊張」になり、なおさら至難です。

「子どもが欲しい」と夫婦で思っている、例えば夫婦2人3脚で

「右左、右左～1、2、1、2～」とうまく息が合っていない...

**精子と卵子にも「ころ」がある。**

その結合、受精卵の着床のためには、その製造元である「夫婦のころ」を一つに合わせることが大切だと感じています。

太田東西では、「2人の息を合わせる」ことに力を入れています。  
昔、苦い経験をしたからです。  
開業当初は、とにかく「冷え」「生理痛」「半身浴」「睡眠」「食事」。  
漢方と併せて徹底的にアドバイスしておりました。  
その中で妊娠出産された女性がいました。(ご主人とは一度も面識なし)

しかし... 3年後に来局された女性はうつ病になっていました。  
子育てでゆとりをなくし、夫婦仲はより険悪になり、そしてついに離婚...  
「子どもができたから幸せになれるわけじゃない」  
痛感させられた一件でした。

それ以来、当局の子宝相談は「夫婦円満」に重きを置いています。  
漢方相談で夫婦円満になる努力をしていたら、子どもができた！  
必然、産後うつ、育児ノイローゼ、虐待の問題も回避できます。

「子どもが欲しい」と言いながら、そこに夢を持たない、妊娠・出産・子育てをネガティブに捉えている女性もいます。  
「出産＝激痛・恐怖」「子育て＝苦労・犠牲」、親に周囲に聞かされてきた。  
「実は自分は子どもが欲しくなかったんだ...」と自分の本心に気づき  
「子どもがいないからこそできる、他とは違う有意義な人生もあるはず！」  
そう考えが変わり、子宝相談が円満終了した女性もいます。

「絶対あきらめない！」  
とかく賞賛され、美談になりやすい言葉ですが、その副作用は「執着」です。  
肩の力を抜いて、型にハマらずに自分らしく生きる人生もあります。  
太田東西子宝相談のモットーは  
できる時は、できる。  
できないなら、今はその時じゃない。  
もしできなかつたとしても、それが決して不幸なことではない。  
子どもは「自ら得る」ものではなく、「天から授かる」もの。  
人事を尽くして、サラリと願う。

そして  
ブルースリーの名言を意識しながら、子づくりを楽しみましょう～

*Don t think , feel !* (考えるな、感じるんだ！)

# 太田東西ブログ

ブログはホームページからご覧いただけます。

## あたりまえ体操 5月24日記事

昨日、差し入れを持って長崎ダルクにおじゃましました。

そして中川所長と太田東西の、あたりまえ体操が実現！  
(あたりまえ体操とは小学生に大人気のお笑い芸です)

スペースの都合で割愛しています。  
もっと見たい方はネットのブログをぜひ見てね！



人が来て 近すぎると



腹立つ～



つねると痛い～



あたりまえ～ あたりまえ～  
あたりまえ体操～



少しでもアホな2人に笑っていただけましたら、ご献金ご献品いただければ幸いです

〒852-8105 長崎市目覚町14-15浜ビル2階 TEL/FAX 095-848-3422

郵便振替口座番号 01700-2-101634 加入者名 長崎ダルク